

SKKダイアベティスセミナー

ご自宅、病院、診療所などから、インターネットを通じてご視聴いただけます。

多様化する経口糖尿病治療薬の中でDPP-4阻害薬が日本人2型糖尿病患者に対して依然として一定の臨床的価値を持つ理由を、最新の知見を通して専門的視点から再評価いただきます。

また、SMBG(血糖自己測定)とCGM(持続血糖測定)のそれぞれの特徴や適した患者像を整理し、日常診療における効果的な活用方法についてご解説いただきます。特にSMBGにおける大きな課題の一つである「穿刺時の痛み」について、穿刺器具の特性や選び方のポイントを取り上げ、患者さんが安心して測定が継続できるよう支援する上での工夫について考察していただきます。

[配信期間] オンデマンド配信

2025年11月10日(月)12:00~12月7日(日)23:59

講演 1 [約30分]

DPP-4阻害薬の臨床的意義を再考する



綿田 裕孝先生

順天堂大学大学院医学研究科
代謝内分泌内科学 教授

| 略歴 |

平成 2年 3月 大阪大学医学部卒業
平成 2年 7月 大阪大学医学部付属病院非常勤医員、研修医(第一内科)
平成 3年 7月 桜橋渡辺病院内科 循環器内科医員
平成 5年 4月 大阪大学医学研究科大学院
平成 8年 4月 日本学術振興会特別研究員
平成 9年 3月 大阪大学大学院修了 医学博士
平成 9年 7月 米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校ホルモン研究所 研究員
平成13年 9月 順天堂大学医学部内科学代謝内分泌学講座 講師
平成18年 4月 順天堂大学医学部内科学代謝内分泌学講座 助教授
平成19年 4月 順天堂大学医学部内科学代謝内分泌学講座 准教授
平成22年 6月 順天堂大学大学院医学研究科代謝内分泌内科学 教授(現職)
令和 2年 4月 順天堂大学医学部副医学部長
令和 2年 4月 日本学術振興会学術システム研究センター専門研究員
令和 6年 4月 順天堂大学医学部副医学部長(現職)

併任職: 順天堂大学大学院医学研究科 スポーツロジックセンター 副センター長
順天堂大学大学院医学研究科 オートファジーリサーチセンター 副センター長

| 所属学会 |

日本糖尿病学会(常務理事、糖尿病専門医、指導医)
日本内分泌学会(内分泌代謝科専門医、指導医、評議員)
日本内科学会(理事、総合内科専門医、指導医、評議員)
日本糖尿病肥満動物学会(常務理事)
日本体質医学会(理事) 等

| Associate Editor |

Journal of Clinical Endocrinology & Metabolism
Journal of Diabetes Investigation

| 受賞歴 |

平成21年度 日本内分泌学会研究奨励賞
平成21年度 日本糖尿病学会リリー賞
平成21年度 日本医師会研究奨励賞
平成24年度 日本糖尿病肥満動物学会研究賞
令和 5年度 日本糖尿病肥満動物学会米田賞
令和 5年度 日本体質医学会賞

講演 2 [約30分]

患者に寄り添う血糖測定とは ーデバイスの特長を踏まえてー



鈴木 克典先生

新潟糖尿病クリニック
院長

| 略歴 |

平成 4年 3月 新潟大学医学部医学科卒業
平成 4年 6月 新潟大学医学部附属病院第一内科入局
平成13年 5月 新潟大学大学院医学総合研究科助手
平成16年 9月 済生会新潟第二病院 に赴任
平成19年 4月 済生会新潟第二病院 代謝・内分泌内科部長
平成31年 1月 新潟大学医学部医学科臨床准教授(現職)
平成31年 4月 済生会新潟病院(改名)代謝・内分泌内科部長
令和 3年 5月 医療法人社団ベルツリー新潟糖尿病クリニック理事長・院長(現職)

| 所属学会 |

日本内科学会(内科認定医、総合内科専門医)
日本糖尿病学会(専門医、研修指導医、学術評議員)
日本内分泌学会(専門医、研修指導医、評議員)

主催 株式会社三和化学研究所